

## NYマーケットレポート(2013年4月18日)

昨夜のNY外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想より悪化したことや、その後に発表された製造業関連、景気関連の経済指標が軒並み予想を下回る結果となったことを受け、米国の景気回復期待が後退し、投資家のリスク回避の動きが強まったことから、ドル円・クロス円は軟調な動きとなりました。また、欧米の株価が下落したことも圧迫材料となり、特にドルは主要通貨に対して軟調な動きとなりました。そして、午後に入ると、新規取引材料に乏しく、ドル円・クロス円はレンジ内のもみ合いの展開が続きました。

### 2013/4/18 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	98.01	98.37	97.64
EUR/JPY	127.92	128.44	127.16
GBP/JPY	149.48	150.06	148.75
AUD/JPY	101.18	101.47	100.27
EUR/USD	1.3054	1.3062	1.3021

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	98.54	97.98
EUR/JPY	128.78	127.81
GBP/JPY	150.40	149.23
AUD/JPY	101.80	101.11
EUR/USD	1.3074	1.3037

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	98.22	98.52	97.93
EUR/JPY	128.16	128.66	127.58
GBP/JPY	150.07	150.49	149.53
AUD/JPY	101.18	101.70	100.71
NZD/JPY	82.65	83.14	82.30
EUR/USD	1.3049	1.3097	1.3029
AUD/USD	1.0301	1.0332	1.0280

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	14537.14	-81.45
S&P500	1541.62	-10.40
NASDAQ	3166.36	-38.31
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	11996.34	+49.05
🇯🇵 ボルサ指数	42460.21	-150.70
🇺🇸 ボバスバ指数	53204.14	+322.18

#### 4/19 経済指標スケジュール

13:30	【日】2月全産業活動指数
14:00	【日】2月景気一致CI指数
14:00	【日】2月景気先行CI指数
15:00	【独】3月生産者物価指数
17:00	【欧】2月経常収支
21:30	【カナダ】3月消費者物価指数
21:30	【カナダ】2月卸売売上高
22:00	【メキシコ】3月失業率

#### 主要会議・講演・その他予定

・IMF・世界銀行銀行春季総会 (ワシントンDC) ~21日

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	6243.67	-0.54
仏CAC40	3599.36	+0.13
独DAX	7473.73	-29.30
ST欧州600	283.73	±0

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1392.50	+9.80
NY 原油	87.73	+1.05
CME コーン	644.50	-16.00
CBOT 大豆	1430.50	+8.25

米債利回り	本日	前日
2年債	0.23%	0.23%
3年債	0.34%	0.33%
5年債	0.70%	0.70%
7年債	1.12%	1.12%
10年債	1.69%	1.70%
30年債	2.87%	2.88%

(出所:ブルームバーグ)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 98.39 ユーロ/円 128.29 ユーロ/ドル 1.3043

21:00

### 欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6265.19	+20.98	ダウ INDEX FUTURE	14602	+50
仏 CAC40	3624.55	+25.32	S&P500 FUTURE	1552.20	+6.10
独 DAX	7533.11	+30.08	NASDAQ FUTURE	2786.50	+120.00

(出所:ブルームバーグ)

21:00

#### 《 経済指標の結果 》

3月ポーランド鉱工業生産販売(前月比) 9.2%(予想 10.0%・前回 -2.8%)  
 3月ポーランド鉱工業生産販売(前年比) -2.9%(予想 -2.2%・前回 -2.1%)  
 3月ポーランド生産者物価指数(前月比) -0.2%(予想 0.0%・前回 0.3%)  
 3月ポーランド生産者物価指数(前年比) -0.6%(予想 -0.4%・前回 -0.3%)  
 前回発表の-0.4%から-0.3%に修正

21:15

#### 《 要人発言 》

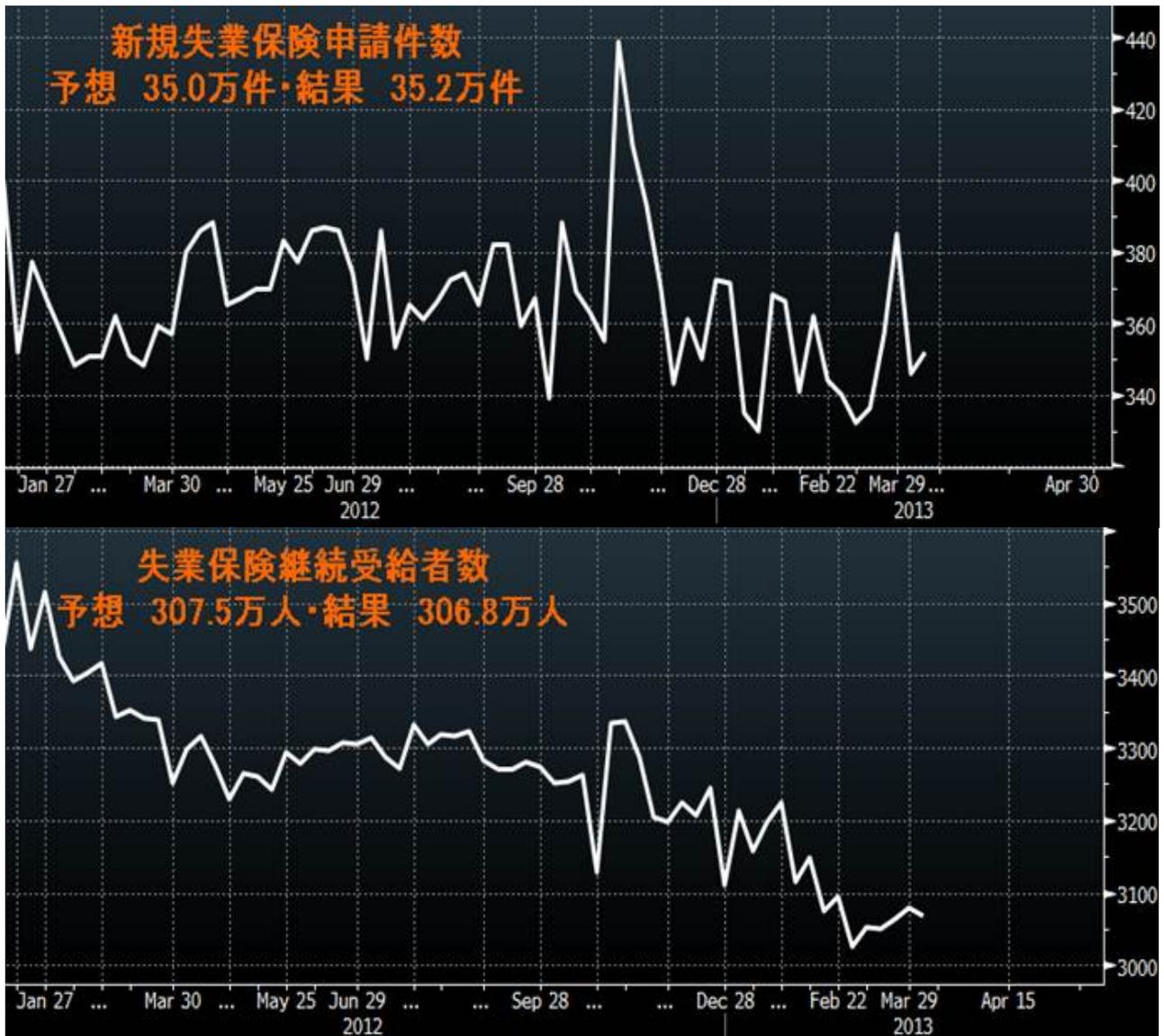
##### ラッカー・リッチモンド連銀総裁～インタビュー

- ・「経済は2%成長付近で浮動中」
- ・「失業率は年末に7%台前半と予想」
- ・「今量的緩和を停止するのが望ましい」

21:30

#### 《 経済指標の結果 》

新規失業保険申請件数 35.2万件(予想 35.0万件・前回 34.8万件)  
 前回発表の34.6万件から34.8万件に修正  
 失業保険継続受給者数 306.8万人(予想 307.5万人・前回 310.3万人)  
 前回発表の307.9万人から310.3万人に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

申請件数・・・前週比・・・4週移動平均・・・受給者数・・・受給者比率

13/04/13	352,000	+4,000	361,250	*****	*****
13/04/06	348,000	-40,000	358,500	3,068,000	2.4%
13/03/30	388,000	+31,000	355,000	3,103,000	2.4%
13/03/23	357,000	+16,000	343,000	3,091,000	2.4%
13/03/16	341,000	+7,000	340,750	3,070,000	2.4%
13/03/09	334,000	-6,000	347,000	3,077,000	2.4%
13/03/02	342,000	-8,000	349,250	3,058,000	2.4%

受給者数は集計が1週間遅れる

【新規失業保険申請件数】

新規失業保険申請件数とは、労働省が失業保険を申請した人(失業者)の数を毎週発表する経済指標。毎週(木曜日)発表されるため、雇用情勢の速報性に優れており、雇用統計の先行指標として注目されている。ただ、米国の祝祭日や天候などの影響を受けやすいという点もある。

22:00

《 要人発言 》

コチャラコタ・ミネアポリス連銀総裁～講演

- ・「低金利何年も続く見込み」
- ・「低金利は資産価格の膨張と変動を意味する」
- ・「低い政策金利は金融を不安定にしている」

22:10

《 要人発言 》

ラッカー・リッチモンド連銀総裁～記者団に話した

- ・「デysinフレ進行で刺激策検討の可能性も」
- ・「デysinフレ進行のリスクは見当たらない」
- ・「量的緩和完全停止は混乱起こさない」
- ・「当局のMBS購入への反対をあらためて表明」

22:35

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	14589.67	-28.92
ナスダック	3202.68	-1.99

(出所:ブルームバーグ)

23:00

《 経済指標の結果 》

4月フィラデルフィア連銀景況指数 1.3(予想 3.0・前回 2.0)



## 経済指標データ

### 《フィラデルフィア連銀指数》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
景況指数	1.3	2.0	-12.5	-5.8	4.6	-8.9
仕入価格	3.1	8.5	8.9	14.7	23.5	27.9
販売価格	-7.5	-0.8	-0.5	-1.1	12.4	7.5
新規受注	-1.0	0.5	-7.8	-4.3	4.9	-4.7
出荷	9.1	3.5	2.4	0.4	14.7	-6.3
受注残	-8.7	-6.4	-11.2	-1.0	-2.0	-5.7
入荷遅滞	-13.8	-7.5	0.2	-2.0	-6.0	-11.4
在庫水準	-22.2	0.0	-10.0	-6.5	-7.8	-9.6
雇用者数	-6.8	2.7	0.9	-5.2	-0.2	-6.9

### 6ヵ月先予想

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
景況指数	19.5	32.5	32.1	29.2	23.7	18.8
仕入価格	26.6	30.9	26.4	34.3	45.8	50.7
販売価格	8.3	16.6	25.4	21.7	25.6	14.0
新規受注	24.3	34.5	38.0	32.5	28.3	23.2
出荷	26.5	31.2	30.3	38.9	28.0	24.9
受注残	-2.1	6.6	4.3	2.9	2.7	2.7
入荷遅滞	-4.5	2.2	-0.4	-8.5	2.5	-3.0
在庫水準	-13.3	-5.6	-2.6	-2.3	-2.5	1.9
雇用者数	8.2	8.1	14.9	10.7	11.2	7.0

### 【フィラデルフィア連銀製造業景況指数】

フィラデルフィア連銀製造業景況指数は、フィラデルフィア連銀の管轄であるニュージャージー、ペンシルバニア、デラウエア)の製造業の景況感などを指数化した経済指標である。製造業に関連した新規受注・雇用・在庫など、指数化された数値が発表される。数値はゼロが景況の判断の基準となる。

23:00

### 《 経済指標の結果 》

3月米景気先行指標総合指数(前月比) -0.1%(予想 0.1%・前回 0.5%)



**指標結果データ**

《米景気先行指数》

3月・2月・1月・12月・11月・10月

先行指数.....-0.1・0.5・ 0.5・ 0.4・ 0.0・ 0.2

一致指数.....-0.1・0.5・-1.1・ 0.9・ 0.9・ 0.0

遅行指数..... 0.3・0.0・ 1.7・ 0.1・-0.1・ 0.3

**【景気先行指標総合指数】**

景気先行指標総合指数は、複数の経済指標を組み合わせて算出し、景気の先行きや方向性などを総合的に判断する経済指標である。

23:10

《 要人発言 》

**IMF 専務理事**

- ・「通貨相場はファンダメンタルズとさほどかい離せず」
- ・「日本の政策は前向きな一歩とあらためて表明」
- ・「日本の政策は景気回復を確実にするには不十分」
- ・「ECB は金融政策でまだ行動の余地ある」

23:35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米失業保険申請件数が市場予想を上回ったことから、米雇用環境の改善が鈍化しているとの懸念が広がり、主要株価は軟調な動きとなっている。

23:40

《 要人発言 》

**英中銀ウィール氏**

- ・「1-3月 GDP が多少減少したリスクは当然ある」
- ・「弱いインフレ圧力で刺激策拡大の可能性増す」

## 《 経済指標のポイント 》

(1) 米失業保険申請件数は、前週比+0.4 万件の 35.2 万件と、3 月 30 日までの週以来の高い水準となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+2750 人の 36 万 1250 人で、2 月 16 日までの週以来の高い水準だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険受給者総数は、前週比-3.5 万人の 306.8 万人で、3 月 2 日までの週以来の低い水準となった。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比-2250 人の 309.3 万人で、3 月 23 日までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週から横ばいの 2.4%となった。

(2) 米フィラデルフィア連銀製造業景況指数は 1.3 となり、前月から低下した。出荷が 9.1(前月 3.5)と上昇したが、仕入 3.1(8.5)、販売価格-7.5(-0.8)、新規受注-1.0(0.5)、在庫水準-22.2(0.0)、雇業者-6.8(2.7)など、軒並み低下となった。また、6 ヶ月先予想も大半の項目が前回を下回る結果となった。同指数はゼロが拡大と縮小の境目を示す。

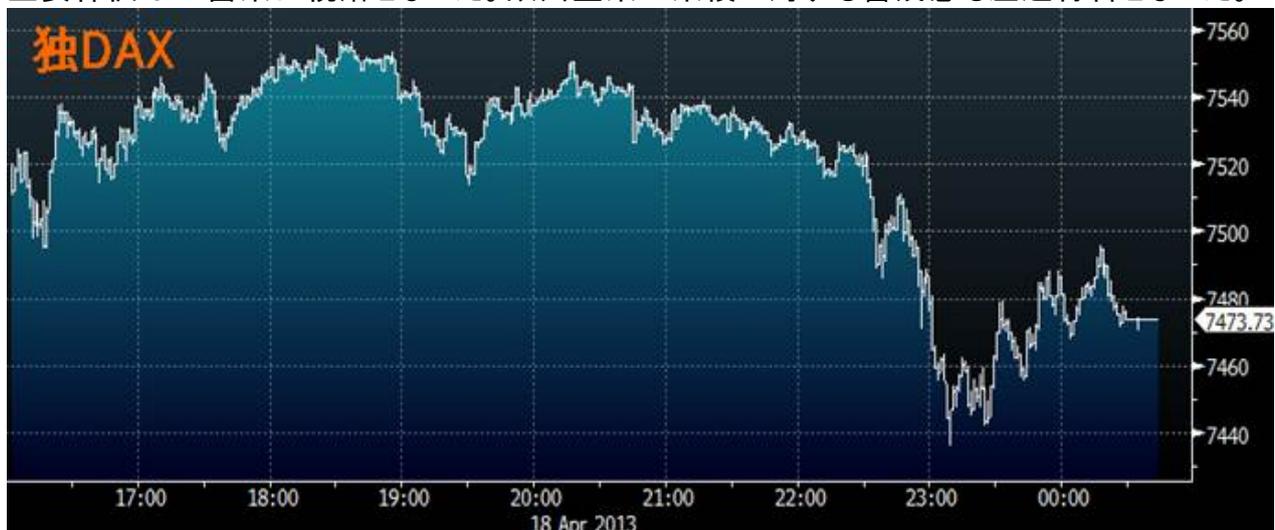
(3) コンファレンス・ボードが発表した 3 月の米景気先行指標総合指数は、前月比で-0.1%となり、前月から 0.6 ポイントの低下となった。マイナスは昨年 8 月以来となる。市場予想は+0.1%だった。遅行指数は前月から改善したものの、一致指数が 0.6 ポイントの悪化となった。

欧州主要株	終値	前日比
英 FT100	6243.67	-0.54
仏 CAC40	3599.36	+0.13
独 DAX	7473.73	-29.30
ストック欧州 600 指数	283.73	±0
ユーロファースト 300 指数	1147.38	-0.38
スペイン IBEX35 指数	7812.50	+9.50
イタリア FTSE MIB 指数	15480.56	+96.80
南ア アフリカ全株指数	37852.62	+50.95

(出所:ブルームバーグ)

## 《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は米国の製造業景況指標などが市場予想より悪い内容となった事が嫌気され、主要株価は 5 営業日続落となった。欧州企業の業績に対する警戒感も圧迫材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 14562.41(-56.18)、 S&P500 1544.56(-7.45)、 ナスダック 3178.89(-25.79)

《 NY 債券市場 ・午前 》

午前の債券市場は、米失業保険申請件数やフィラデルフィア連銀製造業景況指数が市場予想よりも悪い内容だったことから、米景気の先行き不安が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。

午前の利回りは、30年債が2.87%(前日2.88%)、10年債が1.69%(1.70%)、7年債が1.11%(1.12%)、5年債が0.69%(0.70%)、3年債が0.33%(0.34%)、2年債が0.22%(0.23%)。

《ここまでの欧州のポイント》

①ドイツ連邦議会(下院)は、ユーロ圏諸国とIMFが合意したキプロスへの支援策について採決し、圧倒的多数で承認した。ユーロ圏、IMFからの金融支援は最大100億ユーロ(約1兆3000億円)に上る。ドイツは最大拠出国で、採決の結果は賛成487、反対102、棄権13だった。主要野党も賛成した。ドイツでは他のユーロ圏諸国に金融支援を行う場合、連邦議会の承認を得ることが義務付けられている。

②フランス政府は国債入札を実施し、計79億1000万ユーロ(約1兆150億円)相当を発行。35億8000万ユーロの2018年償還債の平均落札利回りは0.73%(前回0.76%)、2年債43億3000万ユーロの落札利回りは0.24%となった。5年物の落札利回りは過去最低を更新した。

③スペイン政府は国債入札を実施し、10年債の落札利回りは2010年9月以来の低水準となった。発行額の合計は47億ユーロ(約6030億円)となり、目標上限の45億ユーロを上回った。10年債の平均落札利回りは4.612%(前回4.898%)、応札倍率は2.58倍(前回1.89倍)。5年債は3.257%(前回3.557%)、応札倍率は2.52倍(前回3.58倍)。3年債は2.792%(前回3.019%)、応札倍率は2.84倍(前回1.86倍)となった。

④オランダ大統領は、来年の政府支出を140億ユーロ削減する方針をあらためて表明した。債務が対GDP比100%まで上昇することは容認しないと、借り入れコストを低く維持するためには赤字抑制が必要だと説明している。

⑤2月末の総選挙の後、新内閣ができないままのイタリアで、国家元首である大統領を決める選挙が始まった。最大会派である中道左派・民主党のベルサーニ書記長はマリーニ元上院議長を推した。中道右派「自由の国民」のベルルスコーニ前首相も賛同したため有力だが、1回目の投票では決まらなかった。過去の大統領選を見ると、前回は4回目で決定、平均で9回の投票が行われており、今回ももつれる可能性がある。

2:00

《米5年物TIPS入札》

最高落札利回り.....-1.311%(前回 -1.496%)

最低落札利回り.....-1.486%(前回 -1.590%)

最高利回り落札比率... 19.61%(前回 76.64%)

応札倍率..... 2.18倍(前回 2.70倍)

発行額.....180億ドル(前回 140億ドル)

3:00

《 要人発言 》

レーン欧州委員

- ・「日本の政策行動は非常に力強い」
- ・「日銀の行動、課題を考慮すれば理解できる」

3:20

NY金は、中心限月が前日比 9.80ドル高の 1 オンス=1392.50ドルで取引を終了した。

4:10

NY原油は、中心限月が前日比 1.05 高の 1 バレル=87.73ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1392.50	+9.80
NY 原油	87.73	+1.05

(出所:ブルームバーグ)

《 NY 金市場 》

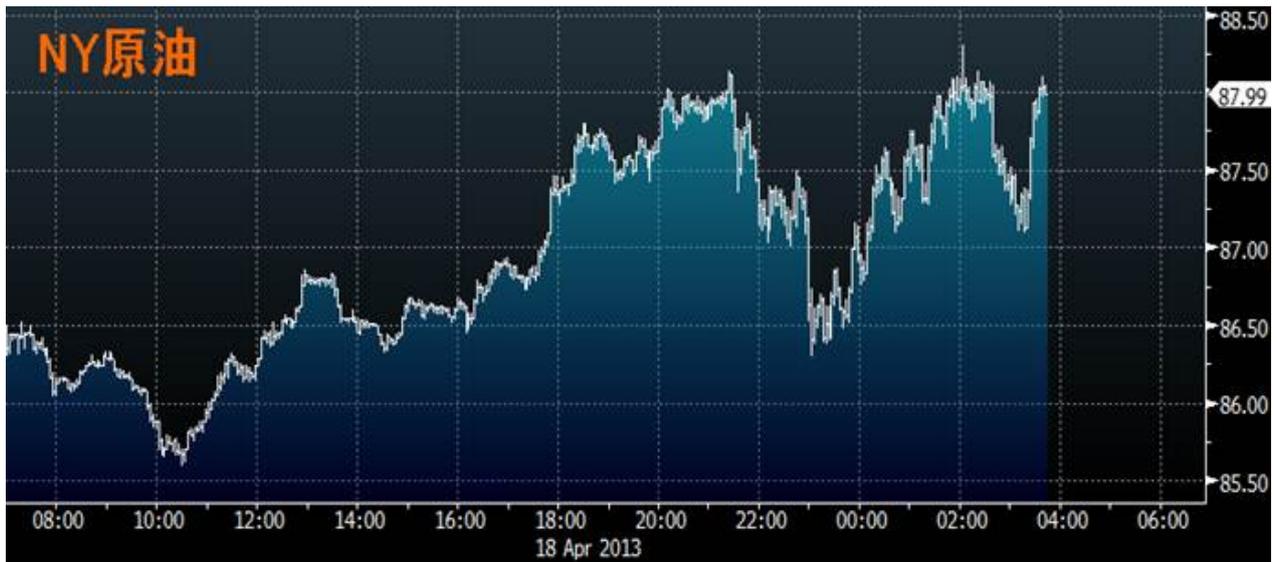
NY金は、最近の大幅値下がり値頃感が出たとして、実需筋などからの買いが優勢となった。米国株の下落も安全資産とされる金買いの支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米雇用関連や製造業関連の経済指標がいずれも市場予想をより悪い内容だったことから、米景気回復が遅れてエネルギー需要も伸び悩むとの見方が広がり売りが先行した。また、ドルがユーロなどに対して下落したことから、ドル建て原油先物の割安感が出てプラス圏まで値を戻した。



米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	14537.14	-81.45	14650.26	14495.29
S&P500 種	1541.61	-10.40	1554.38	1536.03
ナスダック	3166.36	-38.31	3212.96	3154.95

(出所:ブルームバーグ)

### 《米株式市場》

米株式市場は、米失業保険申請件数が市場予想を上回ったことから、米雇用環境の改善が鈍化しているとの懸念が広がり、軟調な展開で始まった。また、その後に発表された景気関連などの指標も悪化したことも相場を圧迫した。ダウ平均株価は、米経済指標の悪化を受けて軟調な動きとなったものの、企業決算が好調だったことから、下げ幅は限定的となった。



主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	98.22	98.52	97.93
EUR/JPY	128.16	128.66	127.58
GBP/JPY	150.07	150.49	149.53
AUD/JPY	101.18	101.70	100.71
NZD/JPY	82.65	83.14	82.30
EUR/USD	1.3049	1.3097	1.3029
AUD/USD	1.0301	1.0332	1.0280

(出所:ブルームバーグ)

### 《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が予想より軒並み悪化したことから、米景気回復に対する懸念から投資家のリスク回避の動きも見られ、ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。その後は、やや取引材料に乏しく、株価動向などに左右される展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。